

くらしき社協だより91号 令和4年 春号

ほっ と 社 協

主な内容

- ・【特集】コロナ禍でもつながり続ける地域の工夫
- ・ボランティアセンター通信
- ・各地区社会福祉協議会の紹介
- ・「寄付つき商品地域支援プロジェクト」参加企業紹介!!
- ・倉敷結婚相談所「倉敷・高梁川流域マリッジサポートセンター」の紹介
- ・災害時における協定の締結

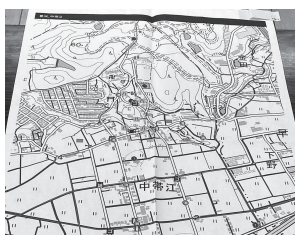
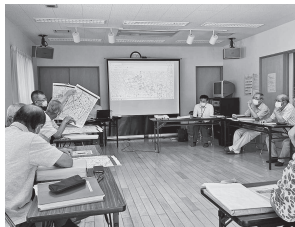


【特集】 コロナ禍でもつながり 続ける地域の工夫

特集 コロナ禍でもつながり続ける地域の工夫

長引くコロナ禍は、私たちの日常に大きな影響を与え、個人や地域の暮らし方にも大きな変化をもたらしました。一方、コロナ禍からの学びや気づきも多くあり、地域では、住民同士が知恵を出し合いながら、コロナ禍だからこそその「つながり」や「活動」が生み出されています。

豊洲地区社協 備えは止められない! 「防災マップづくり」



豊洲地区では、防災意識の向上と世代間交流を目的に地域をめぐる防災ウォーキングを行っていましたが、コロナ禍により大規模な世代間交流は、感染予防の観点から開催が困難な状況でした。しかし防災に関する「備えは止められない」という思いから、防災マップ作りを進めています。

マップは、各町内で分担して危険箇所を確認し、市の防災危機管理室と連携して、インターネットからアクセスできるものを作成しています。データで作成されたマップは、情報更新も容易になり、いつでも最新の情報をスマートフォンなどから確認できるメリットがあります。コロナ禍ですが、防災の情報をまとめ、地域の安心を高める活動に取り組んでいます。

水島 五福地区社協 互近助パントリーで「居場所づくり」



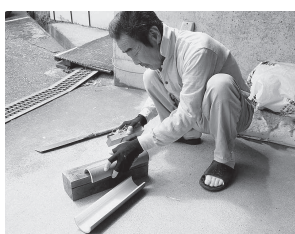
コロナ禍により地区社協の事業もこれまで通りの開催が難しく地域のなかで顔を合わせ交流する機会が少なくなっています。

そこで始めたのが、困りごとを抱えた人々を地域で支える「居場所づくり」として、互近助パントリープロジェクト※を活用した月1回のフードシェア会を実施しています。パントリーの食材などの受け渡しをきっかけに、交流が生まれ、地域の自然体な見守り活動にもつながっています。

当日は手芸のサロン活動（ひだまり親睦会）も開催しており、住民の健康づくり仲間づくりにもつながるよう工夫をしています。

※食べ物や生活雑貨を募り、身近な地域の支え活動等に活用する事業

児島 熊坂団地（郷内地区） フレイルを予防しよう! 「青竹踏み」



熊坂団地には有志でつくる『勝手連（かってれん）』というチームがあり、青竹踏みを作っています。コロナ禍ということで、作った青竹踏みは、自由に持って帰れるように、日常生活で必ず利用するゴミステーションに置いています。

自宅で青竹踏みを利用することで、密を避けたフレイル※予防にもなります。勝手連のメンバーは、自分たちの勝手な思いで作った青竹踏みではありますが、「地域で会えなくてもみんな元気でおってな」という思いで、この取り組みを行っています。

※加齢により心身が老い衰えた状態

玉島

上成地区社協

身近な魅力再発見からの再スタート「お散歩マップづくり」



これまで世代間の交流に力を入れてきた上成地区社協ですが、コロナ禍で大規模な交流は難しい状況となり、代わりに取り組める内容を検討していました。密を避けてウォーキングをする人が増えていることから、住民だからこそ知っている景色がきれいなスポットや、きれいな花が育つ場所、石碑などの情報を盛り込んだお散歩マップを、令和3年度内完成をめざして作成することにしました。完成したマップは、楽しんで歩けるウォークラリー等での活用も検討しています。

真備

二万地区社協

再会を支えた万全の準備「高齢者と語る会(ふな飯会)」



▲感染対策は万全に!



去年は中止となった『高齢者と語る会(ふな飯会)』を今年は、席の間隔をあけ、人数制限を行うとともに黙食を基本とするなど、コロナ感染対策をとることで、実施することができました。

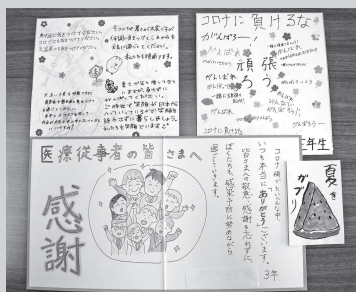
毎年、地域で開催する恒例行事であり、コロナ禍で開催しないのは寂しいという住民の声に応えるため、万全の注意を払って取り組みました。

お互いの顔が見えることで、あたたかい地域のつながりが感じられ、大変な時期でも皆で乗り越えようと心も身体も温まるひと時になりました。

ボラセン

倉敷ボランティアセンター

感謝を伝えるメッセージ「夏のボランティア体験事業」



▶医療従事者の皆様へのメッセージは、倉敷市連合医師会様に贈呈しました

毎年、中・高校生を対象に、夏休みの期間を利用して、ボランティア体験活動を目的とした「夏のボランティア体験事業」を開催していました。しかし、コロナ禍により、高齢者施設や子育て支援施設での活動は困難な状況となりました。

ボランティアは、必ずしも現地で行う直接的な支援だけではないという視点から、メッセージカードに感謝や思いを届ける「つながるボランティア活動」として、コロナ禍でも私たちの暮らしを支え続けてくださっている医療機関や施設関係者に感謝のメッセージを届けるという新しい挑戦を行いました。

コロナ禍で、人と人とのつながりの大切さを改めて実感できる「夏のボランティア体験事業」になりました。

ボランティアセンター通信

1. 出前福祉講座 ～地域で、学校で、学びませんか～

倉敷ボランティアセンターでは、職員や登録ボランティアの知識・技術を活かした『出前福祉講座』を実施しています。学校や地域での福祉教育や自主的な学習支援、福祉やボランティアに関する理解を深めていただくためにご活用ください。

対象者	市内在住、あるいは通勤・通学されている方で、自主的な学習を目的としたグループや団体
開催時間	原則として午前9時から午後5時までの間 ※講師の都合により、ご要望にお応えできない場合があります。
開催場所	市内に限ります。また、会場は申込者で確保をお願いいたします。
料金	無料です。ただし、メニューによっては、講座に必要なものを準備していただく場合があります。
講座メニュー	・車いす体験講座 ・ガイドヘルプ体験講座 ・点字体験講座 ・手話体験講座 ・要約筆記体験講座 ・朗読体験講座 ・講話 ・高齢者疑似体験（貸出のみ）
お問い合わせ先	倉敷ボランティアセンター TEL 434-3350

2. 令和4年度 各種奉仕員養成講座を開講します。

『奉仕員』とは視覚や聴覚などに障がいを持たれている方へ、情報を届けるお手伝いをしていただく方のことです。

それぞれ定員に達し次第、受付を終了いたしますので、お早目のお申込みを!!

講座名	手話(全40回)	朗読(全22回)	点訳(全20回)	要約筆記(全17回)
受付期間	3月～3月末	3月～3月末	3月～3月末	5月～5月末
講座開始	4月14日(木)から 18:30～20:30	4月9日(土)から 10:00～12:00	4月9日(土)から 13:30～15:30	6月9日(木)から 9:30～12:30



3. Let's ボランティア活動!! 令和4年度倉敷市いきいきポイント 制度登録者を募集しています。

【倉敷市いきいきポイント制度とは!?】

40歳以上の市民の皆様が、積極的にボランティア活動に取り組むことで、自らの健康増進を図り、いきいきとしたまちづくりに貢献することを目的としています。

【倉敷市いきいきポイント制度登録の流れ】

- ①《身分証明書(40歳から64歳の方)》《介護保険被保険者証(65歳以上の方)》を持参のうえ、申請書に必要事項を記入後、窓口へ提出し登録完了。
- ②指定を受けた受入施設にてボランティア活動を実施。
- ③受入施設にて活動時間に応じてスタンプ押印
- ④年度末にポイントの活用申出(換金はお一人様5千円まで)

※写真は令和3年度のものです



4. ボランティア活動保険に加入 して安心のボランティア活動を!!

ボランティア活動中にケガをされた場合や他人にケガを負わせたり、他人の物を壊した場合などに保険金が支払われます。



ボランティア活動保険 3つのプラン!!

プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	【新設】特定感染症重点プラン
保険料	350円	500円	550円

【補償期間】

《令和4年4月1日(それ以降は加入日の翌日)から
令和5年3月31日》

※町内会活動など補償されない活動もありますので、加入される際にご確認ください。

奉仕員養成講座・倉敷市いきいきポイント制度・ボランティア関係保険制度についてのお問い合わせは倉敷ボランティアセンターまたは、倉敷市社協各事務所まで。

《各地区社会福祉協議会の紹介》

現在、市内の63小学校区のうち55小学校区に地区社会福祉協議会（地区社協）が設置されています。
倉敷市社協のホームページで、各地区社協を紹介しています。
各地区社協が発行している広報紙はQRコードからもご覧になれます。
今回は、「天城学区社会福祉協議会」・「三福地区社会福祉協議会」を紹介します。

あまき 天城学区社会福祉協議会（倉敷地区）



天城学区社協は、平成21年の発足以来、様々な地域課題に取り組んできましたが、近年は特に地域防災の取り組みに力を入れています。

毎年、防災訓練や防災講演会を事業計画に織り込み、防災意識の向上に努めてきました。さらに平成30年の西日本豪雨災害を機に、地域住民の防災・減災への関心が高まり、この年の11月から小地域ケア会議で「防災マップづくり」をテーマに掲げて取り組みました。

藤戸・天城エリアを9つのブロックに分け、各々の地区の委員等が現地を歩いて危険箇所や避難経路を確認し合い、マップに落とし込みを行いました。本マップは1年半かけて令和2年3月に完成し、天城学区内の全戸に配付しました。



どんなマップにするか、小地域ケア会議で熱心に協議を重ねました

また、マップづくりと並行して、ワーキンググループを立ち上げ、要所々々に「指定避難所への行き先表示」を張り出し、指定避難所と各町内会のゴミステーションに「避難所の案内標示板」を掲示しました。

本マップの活用方法としては家族間や町内会の集まりで災害時の避難経路や避難所について話し合い、マップに書き込んでもらうことを目的としています。

倉敷市防災推進課の後押しもあって「個別避難計画」の作成と普及を狙いとして磯打千雅子（いそうちかこ）氏が「地域の防災力を高めるためには」と題し、防災講演会を開催しました。令和3年10月31日をキックオフとし、引き続き小地域ケア会議で取り組みます。



実際に街を歩き、避難経路等を確認しました

さんぶく 三福地区社会福祉協議会（水島地区）



三福地区社協は17年前に発足して以来、「健康維持のための運動」「地域交流」「バランスのとれた食事」を三本柱として、交流行事や訪問活動などを行っています。

コロナ禍で、さまざまな行事を中止せざるを得ない状況のなかであっても、何か活動できることはないか、住民同士のつながりのある交流ができないかと「できること探し」をしながら活動をしてきました。

住民から「コロナ禍で困っている人たちに、地域のなかで集めた食料品や野菜を届けたい」「人と人がつながり、交流するきっかけをつくりたい」などの声が上がったことをきっかけに、月1回の『広江地区フードシェア会』を開催し、季節の野菜、衣類、洗剤などの生活雑貨、さらには手作り弁当などを提供しています。



何気ない日常の会話を楽しみながら品物を渡しています

また、「本当に困っている人は会場に来られない」との思いから、地区の民生委員と連携し、独居高齢者や見守りが必要な人に対して、個別訪問してお弁当などをお届けしています。日頃から地域のなかで顔が見える関係ができていたため、コロナ禍でも無理せず自然な支え合いの活動が広がっています。

林会長は「必要なものを必要な人に届けられるようにと思っている。協力者同士の交流の場となっていることも、始めて良かったと思う。今後も、継続的にみんなの交流の場となることを期待している」と語られました。



広江地区フードシェア会当日の様子



当日のお弁当メニュー

「寄付つき商品 地域支援プロジェクト」参加企業紹介!!

今回の紹介企業は「三宅税理士法人」さんです

【こんな企業です(^^)】

令和3年で創業30周年を迎えました。「三宅税理士法人」と「岡山相続税申告センター」の2つのホームページを作成しています。ご高覧ください。相続税の生前のご相談もお受けしています。

企業の担当者の方に聞いてみました

Q このプロジェクトに参加した理由は？

A 創業以来、三宅税理士法人を育んでくださっている地域の皆様に、ご恩返しの意味も込めて、参加させていただきました。地域支援プロジェクトの一助になれば幸いです。



寄付つき商品

年間の相続業務報酬の
0.5%を寄附

岡山相続税申告センターHPより



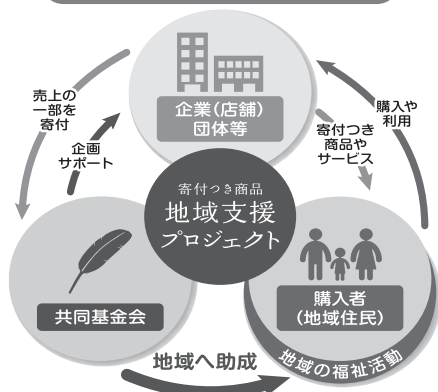
三宅税理士法人の詳細はコチラ

赤い羽根共同募金

「寄付つき商品 地域支援プロジェクト」

参加企業・店舗を
募集しています

地域支援プロジェクトのしくみ



～“社会貢献”と“売り上げアップ”を両立させた
ビジネスモデル～

このプロジェクトは、企業等が「寄付つき商品やサービス」を販売し、お客様が商品の購入やサービスの利用を通じて、その売り上げの一部が企業等から共同募金会に寄付されることにより、倉敷の福祉活動を支援するものです。

企業は参加することで社会貢献や売り上げアップにつながることも可能になります。

詳しくは、倉敷市共同募金委員会（倉敷市社協）のホームページをご覧ください。



倉敷・高梁川流域マリッジサポートセンター

倉敷結婚相談所

「倉敷・高梁川流域マリッジサポートセンター」の紹介

令和3年12月より、AI等を活用した「結婚支援マッチングシステム」を導入し、リニューアルオープンしました。



結婚を希望する方の
出会いをサポートします！
窓口が増えてさらに便利に！
ホームページもリニューアル！

利用方法、婚活イベント情報など
最新情報がご覧いただけます！

申込資格

- ・結婚を希望する18歳以上の独身男女
- ・高梁川流域の7市3町に在住の方、勤務の方、高梁川流域市町で結婚を考えている方

※登録料（事務手数料）2,000円（1年間有効）がかかります。

※登録・利用方法について、詳細はホームページをご覧ください。

お問い合わせ先

倉敷結婚相談所「倉敷・高梁川流域マリッジサポートセンター」（倉敷センター）
場 所：阿知1丁目7番2-803号（くらしきシティプラザ西ビル8階）
電 話：427-0667
受付時間：火曜日～日曜日（月・祝日・年末年始休み） 9:00 ～ 16:00
ホームページ：https://www.kuramari.jp/

↓詳細はこちら↓



災害時における協定を締結しました!!

令和3年10月14日にライオンズクラブ国際協会336-B地区5リジョン様と『災害時におけるボランティア支援に関する協定』を、また、令和3年11月10日に倉敷青年会議所様、児島青年会議所様、玉島青年会議所様の各青年会議所様と『災害時における協力体制に関する協定書』を締結しました。



倉敷・児島・玉島の各青年会議所様との調印式の様子



ライオンズクラブ国際協会国際協会336-B地区5リジョン様との調印式の様子

倉敷市社協では、平成30年7月豪雨災害の経験を踏まえて、各協定を締結することにより、計画的な体制構築を深めています。これにより発災時には、より迅速で効果的な支援活動につなげることが期待ができます。

社会福祉協議会へのご寄附ありがとうございました。

「誰もが住み慣れた地域で、安心して豊かに暮らせる」よう、地域福祉活動を推進するために活用させていただきます。

※倉敷市社協などの税額控除対象法人に、個人で年間2,000円を超えるご寄附をされた方は、税制上の優遇が受けられます。

詳しくは申込時にお問い合わせください。

50音順に掲載しています。なお、敬称は省略させていただいております。(令和3年8月1日～令和3年11月30日まで)

香典返し

(倉敷地区) 海見寿美子 (金一封)
野上 利幸 (金一封)
山本 健二 (金一封)
(児島地区) 森 郁夫 (金一封)
(玉島地区) 稲岡 艶子 (金一封)
上田 和子 (金一封)
匿名 (金一封)
(船穂地区) 雪本 博子 (金一封)
(真備地区) 瀬本 智 (100,000 円)

(水島地区) 渡部 勲 (金一封)
(児島地区) 原 肇 (金一封)
(玉島地区) 大相撲を楽しむ会 (金一封)
天台宗岡山教区第四部 (金一封)
匿名 (金一封)
見船 克恵 (金一封)
三宅 茂人 (金一封)
(真備地区) 匿名 (金一封)
ニュージャパンキックボクシング
連盟拳之会 (金一封)
農事組合法人服部営農組合
(100,000 円)

物品寄附

(特非) ナルク倉敷様から、高齢者疑似体験セットを1セットご寄附いただきました。



篤志寄附

(倉敷地区) 阿智の風実行委員会 (5,074 円)
倉敷市水江水江五地区会 (金一封)
在間 廣志 (金一封)
匿名 (金一封)

お名前の掲載につきましては、寄附者の了承をいただいております。なお、上記のほか11名の掲載されない方からもご寄附をいただいております。ご寄附は、倉敷市社協各事務所に持参いただくか、下記の口座へお振り込みいただけます。

【寄附の振込先】◇お振込みの前に倉敷市社協総務課へご連絡ください。領収書を送付させていただきます。

(振込口座) 中国銀行 倉敷市役所出張所 (口座番号) 普通 1117198

(名義) 社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会 寄付金会計 会長 中桐 泰

※振込手数料はご負担ください。

福祉のまちづくりを支える

賛助会員名簿

※賛助会員の掲載につきましては、令和3年8月1日から令和3年11月30日までに賛助会費を納入いただいた皆様を掲載しています。五十音順、敬称は省略させていただいております。

倉 敷 アイ・ビー・シー(株)、(株)アイベックス、大原美術館ミュージアムショップ(株)、岡本製甲(株)、倉敷市特養連絡協議会、倉敷タクシー(株)、倉敷地区保護司会倉敷分区分会、黄産婦人科、NPO 法人工房かたつむり、琴浦電気(株)、(有)ジェイ・ティ・エス、(株)創明コンサルティング・ブレイン、辰巳ビル(有)、(有)ピュア岡山、司法書士・土地家屋調査士・精神保健福祉士・社会福祉士森田幸喜事務所、山本市枝

水 島 (株)片山工務店、(株)中島商会水島支店、水島管工事(有)、水島臨海興業(株)

児 島 アーバンホール児島、明石被服興業(株)、アポロ電気工事(有)、(株)綾野工務店、吉番製織(株)、(株)出口屋、(株)エース、エブリイ(株)倉敷林店、大上歯科医院、オートショップカメイ、菅公学生服(株)、吉祥院、(株)木村石油、国安ファミリークリニック、倉敷シティ病院、(医)児島第一診療所、児島マリンクリニック、(株)山水設備、三和包装(有)、(有)清水組、(株)ショーワ、(有)角南石油店、須磨商事(株)、清香、(株)瀬戸内カメラ、セロリー(株)、(株)タカハタ、(株)タケヤリ、(有)タニタ、天祥寺、永井鉤(株)、中塚興業(株)、中村不動産(株)、(有)中山鉄工所、新見脳神経外科、橋本被服(株)、豊和(株)、(有)松井辰雄商店、丸進工業(株)、マル八(株)、三宅医院、(有)森川造園、山崎産業(株)、やまな内科整形外科

玉 島 (株)阿部、エラヤ食品工業(株)、(有)オリンピック商会、割烹子元、(株)木内計測、倉敷市市友会玉島支部、黒崎連島(漁協)、(福)金剛福祉会ルンビニ保育園、(有)三和砥油、J F E 鋼板総合サービス(株)、(有)高島電気、(株)滝沢機工製作所、立花容器(株)、(有)田中電機、玉島海運(株)、玉島協同病院、玉島軽金属工業(株)、玉島地区民生委員児童委員協議会、玉島ロータリークラブ、当真内科医院、(特養)アミカル、日神機工(株)倉敷営業所、(株)樋口、(株)平野瓦工業所、(有)ホンダオート玉島、(株)森本工務店、(有)山成産業

船 穂 (有)大久保鉄工所、(有)岡鉄工所、グリーンビレッジ瀬戸内、(有)新日本メンテナンス、ふなおワイナリー(有)、(有)ふる一

【お知らせ】ほんと社協第90号(冬号)の賛助会員名簿において表記に誤りがございました。訂正してお詫び申し上げます。

【誤】(財)大原記念倉敷中央医療機構 【正】(公財)大原記念倉敷中央医療機構



赤い羽根共同募金・NHK歳末たすけあい募金 配分(助成)申請団体の募集

岡山県共同募金会では、令和4年度の下記募金による配分(助成)申請団体を募集します。
詳しくは、岡山県共同募金会のホームページ「助成金情報」をご覧ください。

1 共同募金による助成

- (1) 対象団体：社会福祉法人、NPO法人等が運営する社会福祉施設
- (2) 対象事業：備品や設備整備、福祉車両の整備、建物の改修・補修事業
- (3) 助 成 額：配分限度額は事業費総額の1/2以内(千円単位切捨、万円単位)
車両については車両本体価格のみ配分対象

2 NHK歳末たすけあい募金による助成

- (1) 対象団体：障がい者共同作業所、地域活動支援センターⅢ型
- (2) 対象事業：備品の整備、小規模な施設整備事業
- (3) 助 成 額：10万円まで

3 応募期間 令和4年4月1日(金)～5月13日(金)

※申請書の提出は、倉敷市共同募金委員会各支部・分会(倉敷市社協各事務所)まで。



“福祉まちづくり自動販売機” 設置者募集中!

飲めば飲むほど「のど」も「こころ」も
「福祉の財源」もうるおう事業です!

「福祉まちづくり自動販売機」の売り上げの一部が
寄附され、倉敷市社協が実施する地域福祉活動に活
かされます。

主には「在宅介護者への支援事業」や「地域から孤
立をなくすための見守り活動」など、さまざまな地域
福祉活動を通じて地域の皆様へ還元されます。

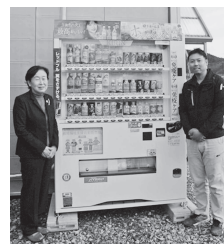
自動販売機の新たな設置、または入れ替えをお考
えの個人・企業・団体の皆様は、ぜひご検討ください。

◇ 第46号機 ◇・◇ 第47号機 ◇

第46号機・第47号機を設置してくださ
いました。ご協力ありがとうございました。

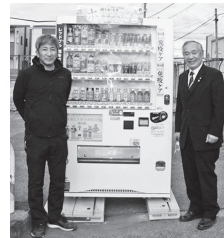
株式会社 榊原建設

工務部部长岩本幸浩様(右)と
倉敷市社協浅野静子副会長(左)



石川建設 有限会社

代表取締役梶原藤晃様(左)と
倉敷市社協大野治副会長(右)



編集・発行 社会福祉法人 倉敷市社会福祉協議会

事務所名	住 所 ・ 電 話 等		施 設 名	休 館 日
総 務 課 地域福祉課	〒710-0834	倉敷市笹沖180番地 TEL 434-3301 FAX 434-3357	くらしき健康福祉 プラザ3階	毎週月曜日 祝日 年末年始
倉 敷 ボ ラ ン ティアセンター	〒710-0834	倉敷市笹沖180番地 TEL 434-3350 FAX 434-3357		
倉 敷 結 婚 相 談 所	〒710-0055	倉敷市阿知1-7-2-803 TEL 427-0667 FAX 427-0670		
水島事務所	〒712-8062	倉敷市水島北幸町1-1 TEL 446-1900 FAX 440-0154	水島支所3階	毎週土・日曜日 祝日 年末年始
児島事務所	〒711-0912	倉敷市児島小川町3681-3 TEL 473-1128 FAX 470-0054	児島支所4階	
玉島事務所	〒713-8121	倉敷市玉島阿賀崎1丁目1-1 TEL 522-8137 FAX 523-0054	玉島支所2階	
真備事務所	〒710-1301	倉敷市真備町筋田1161-1 TEL 698-4883 FAX 698-9622	真備保健福祉会館1階	
船 穂 福 祉 セ ン タ ー	〒710-0261	倉敷市船穂町船穂1861-1 TEL 552-5200 FAX 552-9030	船穂町高齢者福祉センター	毎週日曜日・祝日 年末年始
真備支え合 いセンター	〒710-1301	倉敷市真備町筋田1161-1 TEL 698-5115 FAX 697-5160	真備保健福祉会館1階	毎週土・日曜日・祝日 年末年始